

評価年月日 令和7年3月25日

評価者 氏名 辻本 智也

【園長自己評価】

今年度も引き続き、自己評価の大半が「A」となっており、日頃から自己評価シートを意識しながら園の経営・運営にあたられている様子うかがえます。

「Ⅰ 保育内容」について

貴園の日頃の活動からは、「子どもの主体的な遊び（学び）を大切にする保育」に対して、さまざまな工夫が凝らされていることがうかがえます。子どもたちにとって豊かな学びの場を創出されているのみならず、先生方自身も研修を重ねておられ、園全体として一体感をもって取り組まれている様子が伝わってきます。

「Ⅱ 地域の幼児教育センターとしての役割」について

地域のニーズに対して、園として現時点で適切な対策を講じており、保護者にとっても良好な環境が提供されていると感じます。子育て通信や親子向けの園開放など、保護者にとっても、また地域の発展にとっても意義深い取り組みが多く、地域に根差した貴重な存在となっていることがうかがえます。

「Ⅲ 安全管理」について

今年度も引き続き、貴園の特色でもある遊具や園庭におけるリスク管理が徹底されている様子うかがえました。また、「おやちの会」の協力をはじめ、専門家による支援があることは、園や子どもたちにとってはもちろん、地域にとっても非常に意義深い関わりであると考えます。

自然災害は、いつどこで起こるか予測が難しいものではありませんが、常に意識できる環境づくりや、職員研修の継続的な実施は極めて重要です。自己評価に記載の通り、必要に応じて専門家の力を借りることも、的確な安全管理の一環として有効であると感じます。

「Ⅳ 人事管理」について

人事管理においては、組織的にルールを構築し、着実に取り組まれてきた努力がうかがえます。業務が多忙を極める中で、チームを形成し、円滑に機能させることは容易ではありませんが、職員アンケートにも見られるように、「報告・連絡・相談」や日々のコミュニケーションの重要性を職員全体で理解し、園として一体感をもって取り組もうとする意識改革が進められていることが感じられます。

「Ⅴ 財務管理」について

日々の活動の質を高めるために、適切な財務管理が行われている様子がうかがえます。変化が求められる年である中、職員の処遇改善や教育環境の充実に取り組まれている点は、非常に素晴らしいことだと感じます。

「Ⅵ 評価と情報公開」について

業務が多忙を極める中で、保護者のニーズに応え、安心感を与えることは決して容易ではありません。しかし、ホームページの改善や定期的な通信の配信など、日々の業務に加えて情報発信を継続されている点は、まさに敬意に値します。

保護者からの要望にもあるように、今後はペーパーレス化やアプリ配信、SNSの活用など、必要に応じてデジタルを活用した情報提供体制の構築が求められると感じます。

【教職員の自己評価について】

ほとんどの項目において、職員の皆さまが「おおむね良い」または「ふつう」と回答されていることから、園としての理念が共有されており、保育・教育に対する心構えを職員一人ひとりが意識して持っている様子がうかがえます。貴園役員の方々のご尽力もあり、職場環境に関しても高い満足度が得られていると感じられます。

総じて、園内における職員の自己評価は高い傾向にあり、これは子どもたちにとってより良い教育環境の実現にもつながる、非常に望ましい状態であると言えるでしょう。

一方で、特に自己評価がやや低めだった項目が3つ見受けられました。

それは「研修・研究への意欲や態度」「保育者としての専門性に関する研修・研究」「今日的課題に関する研修・研究」の3点です。いずれも「研修・研究」に関する共通の領域であり、日々の多忙な業務の中でこれらに取り組むことの難しさも十分理解できます。

今後、これらの項目の自己評価をどのように高めていくかは、大きな課題の一つであると感じます。

繰り返しになりますが、日々の業務改善に努め、子どもたちのために全力で向き合っておられる職員の皆さまには、心より敬意を表します。今後、業務にゆとりの持てるタイミングを模索しながら、研修・研究に関する取り組みについても前向きな改善が図られることを期待しております。

【保護者アンケート結果について】

ほとんどの回答が「良い」「どちらかというが良い」となっており、日頃から保護者の皆さまが園の活動に満足されている様子がうかがえます。「園の方針や教育理念」についても多くの保護者が賛同しており、「入園後の変化」においても、子どものポジティブな成長を実感している声が多数寄せられていることから、全体として満足度の高さが感じられます。これもひとえに、職員の皆さまの日々の努力の賜物であると深く感じます。

保護者から寄せられた回答の大半が非常に前向きな内容であり、これほどまでに高い満足度を継続して実現されていることは、並大抵の努力ではなし得ないことだと思います。

一部に改善の要望も見られるかもしれませんが、それを上回る評価が寄せられていることは大変意義深く、今後もこの素晴らしい教育環境が維持・発展していくことを心より期待しております。

【本年の自己評価について、上記記述以外のご意見、ご感想】

昨年度より評価を担当させていただいておりますが、本当に皆様の日々のご努力が、全体としての高い評価へとつながっていることを実感しております。

弊社もバルシューレを通じて、貴園の多くのお子さまに関わらせていただいておりますが、どの子も素直で、物事に全力で取り組む姿勢を持ち、自己肯定感の高さがうかがえます。繰り返しになりますが、貴園職員の皆様の不断のご努力には、いつも驚かされるばかりであり、弊社としても多くを学ばせていただいております。

今後も、貴園の子どもたちや職員の皆様に対し、バルシューレをはじめとする活動を通じて運動の大切さをお伝えできるよう、引き続き関わってまいりたいと考えております。また、このご縁が貴園のさらなる発展に少しでも寄与できるよう、努めてまいります。

最後になりますが、今回の評価を通して、皆様の日々のたゆまぬ努力と、それに基づく高い実践力を随所に感じる事ができました。ご多忙の中で継続的な改善に取り組まれていることに、心より敬意を表します。

どうか今後ともご自愛のうえ、素晴らしい園づくりを続けていただけることを心より願っております。